



Shall we do Criminology?

2016年度 犯罪学セミナー

犯罪の実態や効果的な対策に迫る犯罪学とは

～女性に対する暴力被害調査を題材に～ *
*

日時：2017年3月4日（土）10:20～17:00（10:00開場）

場所：龍谷大学深草学舎 紫光館2階 201教室

（京都市伏見区、国道24号線竹田久保町交差点南東角）

<http://www.ryukoku.ac.jp/fukakusa.html>

*

参加費無料
要事前申込

お問い合わせ先： E-mail: rcrc.criminology.info@gmail.com

本セミナーは、2016年度龍谷大学社会科学研究所プロジェクト「創生・新時代の犯罪学－共生の時代における合理的刑事政策－」の助成を受けたものです。

【企画趣旨】

科学とは、その対象を何らかの方法で測定することから始まります。測るという行為なしに、科学は存在し得ません。ニュートリノの存在を証明するために、それを測定するためのスーパーカミオカンデが作られたのです。

犯罪を科学的に研究する犯罪学も同様です。犯罪学は、犯罪を測り、それをコントロールするための学問です。

今回は、最近問題になっているストーカーやDVといった女性に対する暴力を題材に、犯罪学を学びます。女性に対する暴力とは何か、それをどのように測るのか、そしてどのように防止するのかがテーマです。また、犯罪学の分野では国際比較も重要です。海外との比較で新たな知見も生まれます。しかし、文化も法律も異なる国の中で犯罪被害を比較するのは簡単なことではありません。今回は国際的に比較する方法も学びたいと思います。

【タイムテーブル】

10時20分 開会

10時30分～12時00分 「女性に対する暴力犯罪を測り、比較する方法」

浜井浩一氏（龍谷大学大学院法務研究科教授）

13時00分～14時30分 「EUが行なった女性に対する暴力被害調査を日本で実施したら」

津島昌寛氏（龍谷大学社会学部教授）

15時00分～16時30分 「エビデンスからみた女性に対する暴力被害の防止策」

島田貴仁氏（科学警察研究所犯罪行動科学部犯罪予防研究室室長）

17時00分 閉会

【参加お申込み】 参加をご希望される方は、事前にお申し込みが必要です。

お申込み締切：3月2日時まで

●お申し込みの方法●

①こちらのホームページ（<https://goo.gl/forms/KV5ip2zmlmIcaOK22>）、またはQRコードからアクセスしてください。

②「2016年度犯罪学セミナー」フォームの必要事項を入力したのちに、「送信」ボタンをクリックしていただくと、申し込みが完了します。

●問い合わせ先●

ご不明な点などがございましたら、次のメールアドレスまでご連絡ください。

問い合わせE-mail： rcrc.criminology.info@gmail.com

